通常号　定価1部100円(消費税込み)　年間講読料　3,000円(送料含む)　平成9年4月25日　第3種郵便物認可

Minshin Press 民進

衆議院議員・小児科医　No.471

あべともこニュース

号　外
2016年11月30日

民進党 民進プレス編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
メール press@dpj.or.jp
URL https://www.minshin.jp

年金カット法案強行採決
「暮らせる年金」には程遠く

11月25日、衆議院厚生労働委員会で「年金カット法案」の採決が強行されました。安倍総理は「自民党結党以来、強行採決を考えたことはない」と言いましたが、11月4日のTPP特別委員会に続く強行採決です。民進党などは採決無効を訴えましたが、与党は11月29日の本会議を議員運営委員長の職権で開会、衆院を通過させました。厚労委員会所属のあべともこは本会議で満身の怒りを込めて、厚労委員長解任決議案に対する賛成討論を行ないました。

今回の法案は、年金財政を持たせるために、年金給付抑制の新ルールを導入するものです。すなわち、物価が上昇し賃金が下落した場合や物価以上に賃金が下落した場合に、賃金に合わせて年金額がカットされます。少子高齢化が進む人口構造に合わせて給付を抑制するマクロ経済スライドを徹底する仕組みも導入されます。老後の収入源である年金が物価変動に追いつかなければ、高齢者の生活は苦しくなります。そもそも基礎年金は満額でも6万5千円、平均で5万円に過ぎません。年金財政の物差しはモデル世帯ですが、これは夫が40年間正社員、妻が専業主婦という今や少数派の世帯像。2人分の基礎年金と夫の厚生年金があれば暮らせる年金額になりますが、単身や国民年金の非正規雇用の場合は全く足りません。特に、女性は賃金等の男女格差がある上に、非婚・離婚や母子家庭など多様なライフコースに年金制度が対応しておらず、高齢女性の貧困は深刻です。

あべともこは法案審議で現在及び将来の高齢女性の低年金と貧困問題を質し、女性の視点での検証と年金制度内外を通した改革を訴えましたが、議論を深める前に審議が打ち切られてしまいました。「百年安心」も「一体改革」も崩壊したのが今の年金制度。つぎはぎではない、抜本改革が求められています。

年金に女性の視点を！

衆議院議員　あべともこプロフィール
神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選6回（比例南関東）、東京大学医学部卒業、小児科医、あべともここどもクリニック（湘南台）理事長、現在、厚生労働委員会委員・原子力問題調査特別委員会委員

ネットでも日々の活動を発信中！

あべともこ公式Twitter @abe_tomoko
http://twitter.com/abe_tomoko

あべともこ事務所公式Facebookページ
http://www.facebook.com/abetomoko

ホームページリニューアル
最新情報をお届けします。
あべともこ　検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。

あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

「野党は共闘！」、再稼働反対！首相官邸前抗議（11月11日）

厚労委員会強行採決に抗議（11月25日）

衆議院議員　あべともこ事務所　〒251-0025　藤沢市鵠沼石上1-13-13-1F
TEL 0466-52-2680　FAX 0466-52-2681 E-mail：inochi@shonanfujisawa.com